



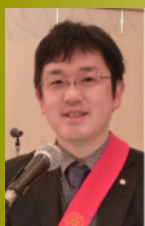
2014 年 4 月のロータリーレートは 1 ドル = 102 円 2015 年 地区大会は 10/24 ~ 10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014 ~ 15 RI 会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014 ~ 15 2610 地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



夜明け 富士山頂よりの山中湖

復興
 二〇一五年
 元旦



例会便り

第 769 回 年忘れ例会

ホテル日航 4F

12.18 (木) 19:00~21.30

例会出席率 28/37 75.67%

9 月の平均出席率は 67.44%

大戸紀文 SAA

点 鐘

開会挨拶 宮永満祐美会長： 皆様 こんにちは。本日は 沢山の方にお越しいただきありがとうございました。会場も広い場所となり、にぎやかに年忘れ例会となりました。さて、今年の重大ニュースは・・・と よく言われますが、私もこの半年を振り返ってみました。



最初は日韓青少年交流、本日お越しいただいている鉄田さんに大変お世話になりました。そのころ事務局の交代があ

り、西村さんが頑張ってくれています。そして地区補助金を使って子供夢フォーラム様にパソコンを寄贈させていただきました。そして、秋には北クラブとの合同例会があり、親睦委員会企画の飲み会も盛況でした。そして、布施さんに会員になっていただきました。お世話になり、ありがとうございました。

皆様のおかげで なんとか半年たちました。今日は 年忘れ例会で、嫌なことは忘れましょうという会ですが、この半年皆様にお世話になったことは、ずーっと忘れません。皆様の今年のご活躍をねぎらい、来年のご多幸とご健勝お祈りして 挨拶に代えさせていただきます。では 今日は楽しみましょう。

ゲスト並びに家族のご紹介

子ども夢フォーラム： 代表 高木真理子様 日韓青少年交流ホストファミリー： シン・クリエーション(株)代表取締役社長 鉄田 和彦様 暁絵様 朝聖さん

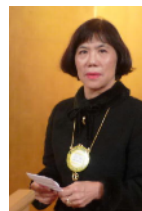
米山奨学生： 楊 立山さん（金沢百万石 RC） 陳 勝さん 輪島 RC） 董 又碩さん（能美 RC）
 家族友人： 石丸会員ご家族 恭子様 正様 ひとみ様 志穂さん
 稲山会員お母様 京子様 上杉会員ご家族 幸代様 廉さん 川会員ご子息 拓真さん
 魏会員ご家族 功揮さん 百夏さん 悠暉さん 東海林会員ご友人 川合明子様
 東海林会員ご家族 勝様 久美子様 千寛さん 誠尋さん 紘伊さん 後出会員夫人 有美様 藤間会員ご家族 齋木康正様 彩乃さん 村田会員ご夫人 順子様 吉田会員ご家族 淑子様 華音さん 計30名



寄付金の贈呈とご挨拶

・子ども夢フォーラム代表 高木 真理子 様 「助かります。いただきます。これからよろしくお願いいたします。」

・金沢パイロコンンサークラブ 江守道子 様 「パイロットクラブのクリスマスチャリティコンサートに 400 人以上のかたにきていただき好評でした。ありがとうございました。」



米山奨学金の授与とご挨拶 楊 立山さん「今月博士論文をだし、2 月には二十一世紀美術館で展示をおこないます。」

乾杯！ 若狭豊副会長 「沢山のゲストを迎え、クリスマス例会です。私は来年会長エレクト職をスタートします。今日は楽しい例会になりますように、乾杯！



《 食 事 》

ニコニコBOX

¥ 36,000- 本年度¥ 313,002- 残高¥ 5,766,797-



宮永会長：今年一年本当にありがとうございました。皆様のおかげで半年おわりました。今後共よろしく願いします。

稲山京子様（稲山会員お母様）：今宵楽しい一時、御一緒させていただきます。

井口幹事：本日は年忘れ例会、皆さん楽しみましょう。

石丸会員：今年は家族皆でまいりました。これから又よろしく願いいたします。

岩倉会員：宮永会長、井口幹事はじめ理事役員の方々 今年一年ごころうさまでした。

大沼会員：今年は もお世話になりました。

魏会員：皆さんこんばんは。一年間は速いものですね！来る年も皆さんにとって素晴らしい年になるように祈っています。

木場会員：宮永会長 井口幹事 半年間有難うございました。今日の年忘れ例会楽しみです。

炭谷会員：今夜はエンジョイしましょう。

永原会員：一年ありがとうございました。オークション出品できずニコニコ BOX にかえてください。

後出会員：本日は久しぶりに出席をさせていただきました。本年一年間どうも有難うございました。

水野会員：宮永会長 井口幹事 半年間お世話になり有難うございました。来年もよろしく願いします。

武藤会員：今年一年お世話になり有難うございました。皆様どうぞよいお年をお迎え下さい。

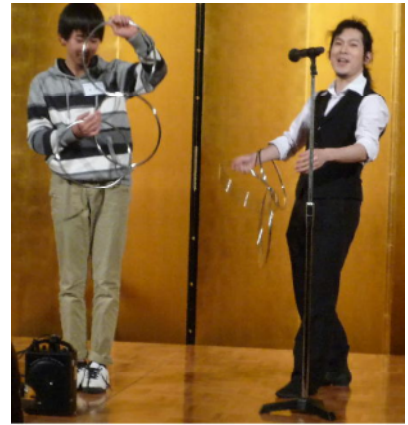
～フィンランドからサンタクロースが子供達のもとへ～



北山吉明会員：フィンランドからの本物のサンタクロースを御紹介します。



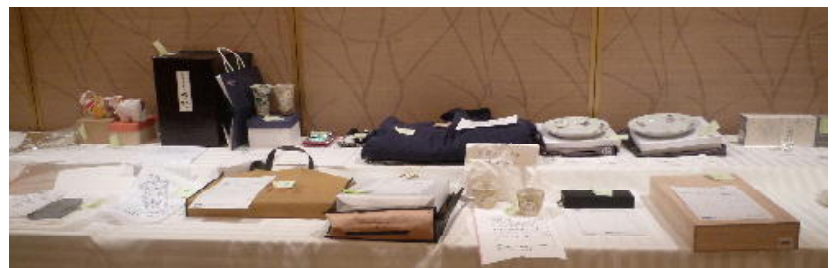
～マジック ヤマギシルイ様～



～ビンゴゲーム～ 進行：井口幹事・西村会員・二木会員



～オークション 進行：金沂秀会員
・宮永満祐美会長・井口千夏幹事





閉会挨拶 魏賢任会長エレクト 来年は羊年、其の羊についてのお話をしながら閉会
ロータリーソング 「手に手つないで」



点 鐘

アメリカ短期交換留学の募集ご案内について

ロータリアンの子息、息女（孫を含む）で高校生であること 2015 年 8 月 上旬より 約 3～4 週間派遣。
其の前に 2015 年 7 月に約 3～4 週間、アメリカからの学生を受け入れて頂きます。
派遣先： アメリカ合衆国 シアトル近郊 地区副委員長 北川雅一朗 〒 921-8526 金沢市御影町 10-7 菱機工業(株)
FAX (076) 280-7000 Mail m.kitagawa@ryokikogyo.

パストガバナーからの手紙

203 回

炭谷 亮一

ハーン（小泉八雲）の結婚と帰化

1890（明治23）年4月4日に特派員として横浜に到着した。その後不利な契約への不満から、米ハーバー社との契約を破棄し、横浜に4ヶ月滞在した後、ニューオリンズ万博で知り合った、文部官僚服部十三の紹介で島根県松江の尋常中学、師範学校の英語教師として赴任した。月給は当時の島根県知事とほぼ同額の100円（ちなみに学校教師の初任給は5円）と破格の待遇にハーンは小躍りしたい気持ちであったろう。高校も満足に卒業していないハーンにとって、アメリカの16年間の記者生活では辛酸を舐め、人はハーンを評して、放浪者、夢想家、独善者、人間不信の孤独家と表現している。そしてそのいずれもが当てはまったようだ。その上最大の特徴は、い

や、欠点は“金欠病”であった。島根県の役人が名簿に「ヘルン」とカタカナ表記を間違えて登録したが、ハーンは抗議することなく承諾し、松江では「ヘルン先生」と呼ばれた。

松江に着いたハーンは、富田旅館で寛ぐ。そこへ県庁の役人が洋服にネクタイ姿で挨拶に訪れたのに対し、ハーンの演出は浴衣姿で座布団に座り、キセルの煙をくゆらせ、窮屈そうにしている役人にさかんに椅子を勧めた。洋と和の逆転の演出に、役人は汗をかきかき親しみを覚えた。

また、当時日本人は海水浴などする習慣がなく、ハーンがキセルをくわえながら、背泳ぎする姿に松江市民はどっと浜辺に繰り出し、拍手喝采した。その上当時の西洋人が嫌った生魚、納豆、生卵、漬物等をなんら違和感も見せずペロリとたいらげ、松江市民の心を一気につかみ「ヘルン先生」「ヘルン先生」と親しみと尊敬を集めた。事実、一般的な西洋人とは明らかに行動様式の違う、現代風に表現すれば「ヘンな外人」そのものであった。この姿こそが後に日本文明（文化）を真に理解した最初の西洋人になりえたのである。

ハーンは10月下旬に、宍道湖畔の織原家の離れ屋敷に居を移した。ここでハーンのハウスキーパーとなったのが、後に結婚する小泉セツ（離婚し、両親の面倒をみる立場にあり、生活に困窮していた）であった。最初にセツを紹介されたとき、ハーンは手足の太い、丈夫そうな彼女をハウスキーパーとして歓迎した。しかしその後、接するにつれ、士族の出であるセツの“サムライの娘”らしい凛とした立ち振る舞いや、にじみ出る知性、感情細やかな優しさに、日本女性の美しさを見出した（もちろん西洋人の女性と比較して、ハーンは158cmと背は低く、服は浅黒く、隻眼で鷲鼻の奇異な風貌で、白人女性にまったくモテず、かなり自身の容姿にコンプレックスを持っていた）。

ハーンは友人のチェンバレンに次ぎのような書簡を送っている。

セツにとって家族を支える必要に迫られており、それこそ女中でもなんでもやる覚悟であり、ひょっとしたら再婚できるかもしれないとの期待もあった。ある意味二人の出会いが相互に求め合う、天が導いた人生の帰結だったのかもしれない。1841（明治24）年1月下旬二人は、お互いの傷を舐め合うように同棲を始めた。そして同年8月二人は当時としては珍しい新婚旅行に出かけた。

セツはハーンの人間性を知り、“異人の妻”となることに躊躇はなかった。日本語の読めないハーンにとって、セツとの結婚は非常に有為なものであり、利発な彼女は彼の著作活動において、手となり足となり眼となる、えがたい貴重なパートナーであった。ハーンは日本に長く滞まること、さらには作家として自立することを決意した。翌年ハーンは、こわれて松江から熊本の五高の教壇に立ち、さらに1894（明治27）年、神戸に移り住み「神戸クロニクル」の記者として文筆をふるった。熊本時代、セツとの結婚の正式な手続きをしようと役場に度々足を運び、担当者と談判するが、結局は前例がないということで、うやむやになったまま保留され、長男一雄は日に日に大きくなり、私生児状態に気が気ではなかった。

神戸でなすべき大仕事は、まずセツを正式な妻となるべき手続きと、長男一雄の出生届である。神戸はさすがに国際都市であり、国際結婚による届出の受領もスムーズに進んだが、ハーンにとってひとつ気がかりなことがあった。自身が死んだ後、遺書を残してあったとしても自分がイギリス人のため、当時の日本とイギリスの不平等条約により、遺産はセツと子供にはいかず、自分は英国籍のままなので、見ず知らずの遠縁のイギリス人に分配されてしまうだろう。

ハーンはここでセツを英国籍に入れるか、自分が日本に化するかという難しい選択に迫られた。友人のチェンバレンに相談すると、セツの入籍に反対したチェンバレンは、日本を去るときは「植民地（日本）生活の鎧を落として帰国したい」と本音を吐いた。当時、西洋人達は本国に妻を残しての単身赴任のため、日本人妻の存在があり、公には夫婦関係の記録は残さず、日本を去るときに、一生不自由しないだけの生活保障を与えて、ひとりだけで帰国するのが常だった。

しかし、ハーンは長男一雄を捨て置くことは出来ない。なぜなら、かつて自分自身が母にも父にも捨てられた身だったからである。孤児としての自分の孤独な少年時代を思い出すと、一雄に同じ道を辿らせたくなかった。今さらギリシャにもイギリスにも帰れない。アメリカとて、青春の一時期を過ごしたにすぎない。ハーンには、アイデンティティーが感じられる祖国が存在しないことに気が付き思い悩んだ末に、ならば自分はこの日本で日本人になろう、そして日本の心をアイデンティティーにしよう、ハーンは帰化を決意した。幸いにも神戸は居留地の外国人が多く、姓名変更、面接等を経て、帰化願いは日本政府に受理された。

1896（明治29）年2月10日、手続きが完了し、ハーンは晴れて日本人となり「小泉八雲」と名乗った。戸籍上はセツが分家して、ハーンが小泉セツの婿として入籍したのだった。母セツから伝え聞いた長男一雄によると、セツが初めてハーンに昔話を語り聞かせたとき、ハーンはセツに感動して「あなたは、私の手伝いの出来る仁です」と“ヘルン言葉”で語りかけた、後に一雄が語っている。ハーンはセツから覚えた出雲弁まじりの日本語を、英語の文脈に置き換えて作品を書いた。二人は向かい合い、セツが感情を込めて昔話を口承するが如く語り始めると、ハーンは必死でその意味やあらすじを英語でノートに書き取った。互いに母国語しか知らない二人の会話は「ヘルン言葉」という二人だけの共通語（日本語でもなく英語でもなく他人には全く理解できない）によってのみ理解し合えた。何度も何度もハーンが理解できるまで「ヘルン言葉」による会話は続き、何時間も仲むつまじく行われた。

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）といえば、誰しも「怪談」を思い浮かべるはずだ。「怪談」は日本の古文書や各地に残る口伝を、ハーンが自身の想像を交えて再構成したものだ。文学ジャンルでは“再話文学”といわれている。土地に伝わる伝説を見事に再話してみせてくれたハーンの“筆力”セツの“語り”の共同作業に、仲むつまじい夫婦の二人三脚のお手本を見た思いがする。ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）は日本文学史に新たな1ページを記した。

会員 消息

東海林也令子会員が 県文化功労賞受賞

北国新聞 12.24



7個人1団体が受賞 県文化功労賞、25日に贈呈

12/22 東海林也令子会員が県文化功労賞を受賞されました。おめでとうございます。

また 12/23 は全日本ピティナ・ステップ金沢がありした。下の写真は東海林也令子（県ピアノ協会会長）会員の御子息とお孫さんのピアノ演奏。

県は22日、今年度の県文化功労賞を7個人1団体に贈ると発表した。同賞は、長年にわたり地域文化の向上に寄与した個人と団体が対象で、25日に県庁で贈呈式が行われる。受賞者は次の各氏、団体。

◇個人▽地下朱美(61)▽野々市市、地域文化▽東海林也令子(67)▽金沢市、音楽ピアノ▽武腰潤(66)▽能美市、美術工芸▽西保淳南(76)▽野々市市、生活文化(華道)▽藤間勲佐朗(68)▽金沢市、舞台芸術▽山田芳和(87)▽同、文芸(俳句)▽松本美穂(70)▽能登町、文化財保護

◇団体▽二俣いさか踊り保存会



12月25日 石川県庁 特別会議室にて行われました「平成26年度 石川県文化功労賞」の贈呈式に行って参りました。

長年にわたりピアノ指導者として後進の指導・育成に尽力するとともに、石川県ピアノ協会の会長等として、国際ピアノコンクールをはじめ、様々な演奏会を主催するなど、本県の洋楽の振興・発展に尽くした功績は大である。と書いてありました。

自分を信じて頑張ってきたことを認めていただけたことは、素直に嬉しく、とても幸せに感じております。同じ想いで、同じ方向に向かって頑張っている仲間や、応援してくださっている方々のおかげと、感謝の気持ちでいっぱいです。

贈呈式を終え、身の引き締まる思いであります。
(東海林也令子)



山組がピアノソロや連弾
ピティナ・ステップ
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)の「ピティナ・ピアノステップ金沢12月地区」(本社など後援)写真には23日、県立音楽堂交流ホールで開かれ、111組が練習の成果を披露した。

出演者はソロや連弾で「エリーゼのために」や「トロイメライ」などを演奏した。バイオリンやチェロとのアンサンブルもあった。

北国新聞 12.25

富山西ロータリークラブとの合同例会について

富山西RCとの合同例会を下記のとおり開催いたします。会場である富山西RCへおおよその参加人数を報告するため、現段階でご出欠の確認をさせていただきます。なお、期日近くになりましたら再度ご出欠の確認をさせていただきますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

日時・場所 2015年4月9日(木)

16:30～ 松川遊覧船でお花見(所要時間 約30分)

18:00～ 懇親会 於：富山電気ビル

会費 未定 申込み切 1月30日(金)

訃報：東京世田谷中央RCの田北敏行会員が12/15なくなられました。

ロータリークラブの重鎮として 金沢百万石 RC との姉妹友好に当時の飯野会長や炭谷幹事と共に尽力されました。なおこれまでホテルニューオータニの有名なクリニック「日本歯学センター」にて歯科医の指導や多くの著名人の診療をなさっておられました。ご冥福をお祈り申しあげます。



思い出写真 三八豪雪



昭和37年12月31日より1ヶ月間降り続く。家の出入りのためにトンネルが作られた。

降りしきる雪の中、学校の雪下ろし作業が進められた。降り積もった雪で県道もわからない。

電信柱につまづいて転んだこともあったという。・積雪最大 4m20cm

【RIへの入退会報告期限の変更について】

これまで入退会日から起算して180日以内に報告となっていたものが2015年1月以降は30日以内の報告が義務付けられます。例えば1月1日付入会の方がいたとしたら1月30日までにRIへの報告が必須となります。

30日を過ぎてしまうとMyRotary/Fax/郵送いずれも受付が出来なくなりますのでご注意ください。

「2014年1月理事会抄録」で本件に関する記述がございます。

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/about-rotary/board-decisions>

会員の動向を期限内にRIに報告することは、クラブ幹事の責務となります。

2014～15 役員・理事・委員会

(役員) 会長：宮永満祐美 エル外：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

(理事) 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

(委員会) クラブ管理運営委員長：二木秀樹 副：東海林也令子 親睦：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 ニコニコ：○稲山訓央 若狭豊 友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 直前委員長：西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長：北山吉明 副：水野陽子 職業：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 社会：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 '新世代・青少年○北山吉明

国際：○西村邦雄 世界社会奉仕(R財団) 西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之(カウンセラー) 野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ローターアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 直前委員長:木場紀子

会員組織委員長：金沂秀 副：江守巧 会員増強：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 修練 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：石丸幹夫 広報：藤間勘菊 吉田昭生 ロータリー情報：炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 R米山奨学会委員会副委員長 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務局 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日(土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏